

4. 議事概要

- (1) 我が国の安全・快適なバスサービスに向けてのバス会社の取組や、国土交通省等行政当局の役割などにつき説明を行った。先方からは、我が国のバスの運行管理や整備等の実務についても高い関心が寄せられた。
- (2) ビエンチャンにおいて、我が国が無償供与するバス車両や JICA による技術協力プロジェクトを活用して市内大学路線などで BRT の実証実験を行う等、具体的対策が議論された。
- (3) ラオス公共事業運輸省からは、首都ビエンチャン等における交通渋滞の解消のため、都市交通システムの改善が必要であり、そのために BRT の導入を優先して考えたいと発表があった。また、日本のこれまでの支援に感謝するとともに、引き続き我が国官民から多くを学んでいきたいとの意向が表明された。



①フォトセッションでの集合写真



②共同議長からの開会挨拶

(左から加賀総合政策局参事官、中村教授、ブアリット副局长)



③松本自動車局参事官のプレゼン



④熊井西日本鉄道課長のプレゼン

連絡先：総合政策局国際政策課（地域戦略室） 藪中、中尾
（代表 03-5253-8111、内線 25925、25916
直通 03-5253-8319、FAX03-5253-1561）
自動車局国際企画室 加藤、中山（内線 41182）